

## 研修のねらい

- 判断・決断のプロセスと決定する際の思考傾向を理解します。
- 判断・決断に必要な知識やスキルを習得します。
- ケーススタディにより、判断力・決断力の強化を図ります。

管理監督者は、日々、様々な判断・決断を下すことを強いられています。そして、価値観が多様化する現代においては、判断・決断の結果の妥当性を確保することは難しくなる一方です。そこで、この研修では、管理監督職の「判断」「決断」の結果の妥当性を上げること、すなわち、判断力・決断力の向上をめざします。

「判断力」には“予測可能な事柄に対していかに妥当な意思決定をするか”ということ、「決断力」には“予測可能性が低い事柄につき個人の責任で決定をし、周囲を説得すること”が求められます。そのため、「判断力」では、データ・判断基準と自らの思い込み(バイアス)を知ることが重要となり、「決断力」では、対人関係や自らのやり抜く力(グリット)が重要となるのです。

本研修では、「判断力」と「決断力」の差異を明確にした上で、演習・具体的事例研究(ケーススタディ)を通じて、それぞれのポイントとなる事項・留意点を明らかにすることで、管理監督者の意思決定(判断・決断)の質の向上を支援します。

※ 下記の内容は一例です。ご要望にあわせてカリキュラムをご提案いたします。

### 1日コース

午前	<p>1. 判断力と決断力の関係</p> <p>(1) 判断のプロセス (2) 判断力と決断力</p> <p style="text-align: center;">◇ グループ討議 ◇ 「決断できる人、できない人、その違い」</p>	<p>2. 管理監督者の決断を支えるビジョンとミッション</p> <p>(1) ビジョン・ミッションとは (2) ビジョン・ミッションの力 (3) 決断による影響</p> <p style="text-align: center;">◇ グループ討議 ◇ 「決断する際に留意すべき点」</p>
午後	<p>3. 決断力を強化する</p> <p style="text-align: center;">◇ ケーススタディⅠ ◇ 「決断のプロセスを体験する：ある日の臨時会議」</p> <p>・ 決断の理由 ・ 決断を支えたもの</p> <p style="text-align: center;">◇ ケーススタディⅡ ◇ 「決断力の発揮：ホールケーキの分配」</p> <p>・ 決断に伴う負荷と責任 ・ 決断により発生するリスクへの対応</p>	<p>4. より良い意思決定のために</p> <p style="text-align: center;">◇ ケーススタディⅢ ◇ 「決断事例の4象限で決断を振り返る」</p> <p>(1) 情報：収集、分析、活用 (2) 基準：方針、ビジョン、ミッション</p> <p>5. まとめ</p>